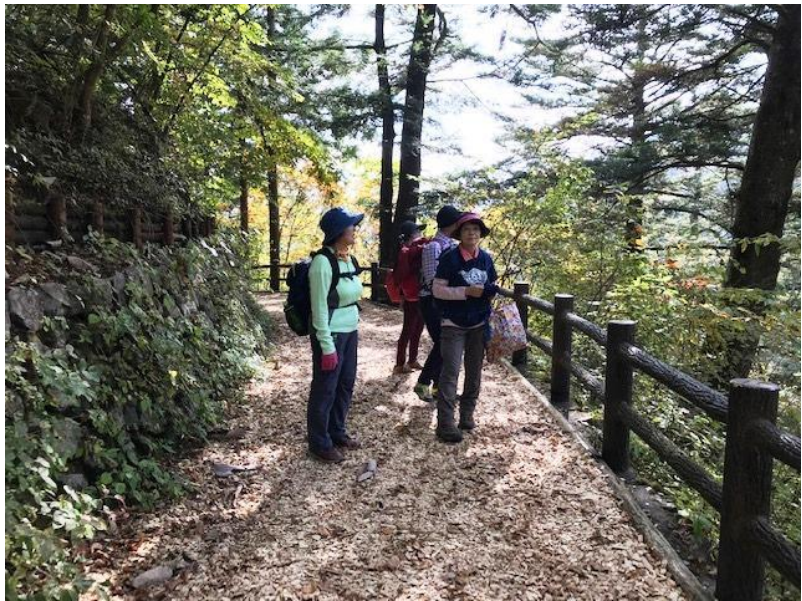


三頭山ハイキング+ウォーキング

服部 記

2020年10月30日(金)、なごみメンバーで奥多摩 都民の森「三頭山(みとうさん)」にハイキング+ウォーキングに行った。ハイキング+ウォーキングは、比較的傾斜の少ない道を辿るグループと三頭山登頂グループに分かれたせいである。この方法は脚力に差がある場合有効である。しかし、歩くコースにバリエーションのあること、また集合時間を合わせる事が難しくどちらかが先に着いた場合、待ち合わせまで時間をつぶす場所がある場合に限られる。その意味で都民の森「三頭山」は適当な場所であると言えるだろう。なお、集合場所にした「森林館」のレストランではビールが提供されていた(飲みたかった)。



9:00 都民の森駐車場に2台の車に分乗して集合。軽い体操の後、両グループ一緒に、森林館経由、チップを敷き詰めた緩い坂道を三頭大滝まで歩く。観滝のための吊り橋から下を覗き込むと身がすくむ。男性の筆者は、〇〇がチジミ上がる。

観滝吊り橋の上、女性は平気らしい。余裕で下を見ている、またスマホを覗き込む。危なくないのかなー(個人の感想です)。





大滝休憩小屋を過ぎて 2km ぐらい沢沿いに歩き、10:20 ウォーキンググループと別れ、いよいよ山道へ。全体に整備されていて歩きやすい。



11:10 ムシカリ峠に着く。赤い小さな実をつけるこの木(↓)がムシカリというらしい。僕の愛用の「ウオーキング植物図鑑」が教えてくれる。

尾根に近づくとブナの木が増えてくる。登山道にその実が結構多く落ちている。そばの実ほどの大きさで、三角錐の形をしている。割って食べるとナッツの味がする。いくつか拾って割ってみると、不結実が多い。今年はブナが不作と聞かすが、このことがその証だろうか。

ムシカリの木



ブナ実の外



ブナ林



11:30 無事、三頭山西峰（標高 1524.5m）に到着。昼食を摂る。女性たちは、ビニールシートを敷いて、まるでおままごとのように、靴を脱いでランチする。陽が陰り、木の下という事もあり肌寒い。

途中の尾根から埼玉の方向を見る。左山稜の少し上に所沢ドーム(多分)が見える。尾根道を辿り、鞆口峠経由で 13:55 森林館に到着、ウォーキンググループと再会。ここで食事を摂りながら 2 時間待ってもらった。長い間お待たせしました。

もっとピーカンの晴れの日を期待していたが、晴れたり曇ったり、帰る頃には小雨がぱらつく。しかし、紅葉は盛り、いいハイキングになった。また行こうね。